

編集室より

ガゴーン ドドドド पीपीपी
पीー ガゴーン…二度寝しようか
迷っている時間に、毎朝この音が聞
こえてきます。まるでヘリコプターが
近くで飛び、さらに目覚まし時計が壊れたような音が重なっ
ているような音。シンガポールに着任してからこの音が聞こえ
てくるとああ朝だなと感じます。そう、これは工事の音。朝の決
まった時間になると自宅周りの工事現場からの音が轟き始め
ます。私の住むエリアでは工事をしているところが非常に多い
ように感じます。



生活しているとなつこの間使った施設が工事中になること
はしょっちゅうあり、一つ工事が終わったと思ったら、他の場
所の工事が始まります。そんな流れが延々と繰り返されている
気がしています。どんどんリニューアルしていくこの感じが、
私にこの国の勢いを感じさせます。シンガポール建設庁は今年
の1月15日に2025～2028年の年間建設受注高は310億
～380億ドルとの予測を示しており、その中でも、公共工事が
「190億～230億ドル」と6割を占めるそうです。このデータか
らシンガポール政府がシンガポールに暮らす人の生活を良
くしていこうという思いが伝わってきます。今後もチャンギ空
港の第5ターミナルや、MRTの大量高速輸送システム『クロス
アイランド線』の建設など目が離せません。

ガゴーン ドドドド पीपीपीー ガゴーン…進化の音
色が鳴り響くこの国に負けないように、私も毎日ちよつとずつ
進化をしていきたいです。

(編集部 板垣正樹)